

【シート2】キャリアステージにおける資質・指導力チェックシート

令和()年度 園名() 氏名()

5年未満の保育者〈基礎ステージ〉

評価の目安：4 大変良い 3 良い 2 やや不十分 1 不十分

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等	
		月 日	月 日	月 日		
シート2 基礎ステージ 5年未満の保育者 指導力向上に向けての自己診断	①子どもの主体的な学びを保障するための環境構成を行う力(環境の構成)	子どもの動きや活動の展開を予測して環境の構成、再構成をする				
	・あたたかなくつろぎの場やいきいきと活動できる場等、生活全体を捉え、様々な活動に取り組むことができる保育室の環境を工夫している					
	・活動の展開に沿って、遊具や用具等の物的な環境を構成している					
	・保育室の美的環境・保健衛生に配慮している(整理・整頓、手洗い場、ゴミ箱、ピアノの上等)					
	・各年齢の子どもの発達を見通して、子どもの主体的な活動を引き出す環境の構成ができています					
	・子どもの活動や活動の状況に応じて環境の再構成を行っている					
	・子どもの興味や関心を丁寧に読み取り、明日の遊びに向けて環境を再構成している					
	・自然の変化や園行事等、1年間の見通しをもって環境構成ができています					
	・子どもの実態に基づいた保育のねらいに即して、自分なりに工夫した環境構成をしている(遊びの場、必要な教材の準備等)					
	・人権に配慮した保育室の環境を整えている(掲示物、名前の表示、性差等)					
	・保育のねらい・内容に合わせて、絵本棚に置く絵本等を変化させている					
	・遊びの経過が確認できたり、次の遊びにつながったりするような壁面等の工夫をしている					
	②一人一人の子どもの特性や発達、ねらい等に適した援助を行う力(援助)	一人一人の特性や発達を理解し、その援助を工夫する				
	・明るい笑顔で子どもを迎え、一人一人とコミュニケーションをとっている					
	・一人一人の発達の把握ができ、適切なねらいをもって援助をしている					
・反省・評価や記録の整理を通して、子ども理解を深めている						
・日々の実践を通して、子どものものや人との関わりを豊かにするための多様な援助を知る						
・家庭での多様な生活や経験に合わせて援助を行い、主体性をもって意欲的に園での生活や遊びに取り組めるようにしている						
・全体的な計画・教育課程や指導計画について、理解しながら実践につなげている						
・子どもの行動とその原因や発達について理解し、その援助を工夫している						
・子どもの変化を敏感に受け止め、個性を把握し認めながら対応をしている						
・遊びの片付けや身辺自立に向けた生活習慣に関わる指導が適切にできている						
・子ども同士の関係が育つ働きかけに心がけ、安定した仲間関係を育てている						
・一日の終わりに、記録を通して子どもの発達とねらいに即した援助であったかを振り返っている						
・自らの子どもとの関わりを意識しながら、反省記録をまとめている(対象化)						

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
③ねらいに沿って指導を適切に展開し、改善する力 (指導計画の作成と保育展開・評価)	反省・記録をもとに、指導計画を構想し、発達の見通しをもった保育を展開する				
	・子どもの状態や発達の時期を理解し、保育のねらいを設定している(子ども側の視点でねらいを立てている)				
	・ねらいに沿った保育展開が適切にできている(個々の遊びやグループでの遊びと学級全体の活動等)				
	・一人一人を大切にしながら、学級全体に目を向けた保育をしている				
	・子どもの思いに沿った援助と、よいことと悪いことを伝えていく指導を見極め、子どもに関わっている				
	・保育所保育指針・幼稚園教育要領等を抛り所にしなが、週案と日案、長期と短期の指導計画との関係を踏まえ、発達の見通しをもった実践が展開できている				
	・反省・評価を重ねながら、発達の時期や年齢を意識した保育が実践できている				
④地域の資源を活用し、指導の充実を図る力 (地域との連携)	地域の自然や文化を保育に生かす				
	・情報収集した地域で活躍している方、地域の行事、公園や児童館の場所等の地域の資源を保育に活用している				
	・地域の自然や文化を取り入れ、保育に生かしている				
⑤保護者や必要な機関と連携を取りながら一人一人の育ちを支える力 (関係諸機関との連携)	子どもや保護者への対応について、他の職員と話し合いながら、園内で情報を共有する				
	・特別な配慮が必要な子どもや集団生活において困難さをもつ子どもについて、職員との連携の中でその子の困難さを理解している				
	・子どもの情緒の安定を図るため、保育を工夫し、可能な限り子どもの困難さを取り除いている				
	・要保護家庭、要支援家庭、ハイリスク家庭等の子どもや保護者の変化に気付くことができる				
	・関係機関との連携に向けて、的確な記録とまとめができる(個別の指導計画等の作成)				
	・特別な配慮を必要とする子どもや厳しい環境(家庭支援の必要な環境)にある子どもへの対応について、職員との連携の中で関係機関との連携を取っていくことができる				
⑥発達や学びの連続性を見通し、指導する力 (保幼小の連携・接続)	幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を意識して実践する				
	・連携の必要性が分かり、学びや発達を見通した計画に沿って実施・参加している(子ども同士や職員同士の交流)				
	・異校種の教員や保育者と協働して、交流活動を進めている				
	・園の全体的な計画・教育課程を理解し、乳幼児期の発達の道筋に沿った保育の展開をしている				
	・乳幼児期の発達の特性を児童期の学びの特性との違いの中で理解している				
	・保育所保育指針・幼稚園教育要領等について理解を深める研修会等に参加している(5領域・幼児期の終わりまでに育ってほしい姿等)				
	・小学校との連携及び接続を視野に入れ関係指導資料を読む等、情報収集に努めている				

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等	
		月 日	月 日	月 日		
親 育 ち 支 援 力 に 関 す る 自 己 診 断	⑦在園児の保護者に対して子育てを支援する力(保護者への支援)	保護者との良好な関係を築き、必要に応じて相談しやすい雰囲気をつくる				
		・保護者が相談しやすいように支援者としての姿勢を明示するとともに、話しやすい雰囲気をつくることができている				
		・子どもと親のよりよい関係づくりを支援する遊びや関わり方を伝えたり、行動の見本を示したりすることができる				
		・保護者との良好な関係を築き、本音で話せる関係を築くことができる				
		・保護者からの質問や相談に対し、上司や担当者、同僚等に相談しながら誠実な対応ができている				
		・一人一人の子どもや学級の遊び、友達との関わり、生活の様子を把握し、連絡帳やお便り、登降園時等を通して保護者に知らせている				
		・行事等への参加の呼びかけをする等、園に対して関心をもってもらうよう努めている				
		・感染症防止対策等を踏まえた園行事等の在り方について、保護者にお便りや口頭等で伝えたり説明したりできている				
⑧地域の子育て家庭等を支援する力(地域における子育て支援)	園を訪れる地域の保護者等に対して、気持ちのよい挨拶や温かい雰囲気です接する					
	・園庭開放や体験保育等に参加した保護者に対して、気持ちのよい挨拶や温かい雰囲気です接することができる					
	・行事等への参加の呼びかけをする等、園に対して関心をもってもらうよう努めている					
⑨学級経営に関わる事務を的確に処理する力(学級経営)	日々の記録を整理したり、提出書類を的確に処理したり、担任としての責任を果たしていく					
	・出席簿や健康に関する書類、安全点検表等日々の記載が適切にできている					
	・児童票や指導要録、育成記録等への記載を期限内に適切に行っている					
	・学級事務に気を配り、提出期限や処理を適切に行っている					
園の運営力・組織貢献力に関する自己診断	⑩園務分掌とその内容を理解し、企画・立案する力(園務分掌)	園務の一部を担い、園の組織についての理解を深め、役割にあった行動をとる				
		・担当分掌を責任をもって企画、立案、遂行している				
		・担当した業務について振り返り、評価することができる				
		・自分の役割を自覚し、組織の一員として責任をもって行動できている				
		・園務の一部を担い、園の組織についての理解を深めている				
⑪上司や同僚と協働して、円滑に園務を遂行できる力(職員間の連携)	自分の考えを伝えるとともに、相手の立場を理解しながら仕事を進めていく					
	・明るい挨拶や自身の特技を発揮して、職員集団の中で自分の位置を確立している					
	・職員の中で、自分の思いや考えを積極的に伝えている					
	・先輩や同僚からのアドバイスを真摯に受け止め、前向きに実践することができる					
	・自分から積極的に他の職員との協力・協働ができている					
	・後輩の職員の悩みやつまずきと一緒に悩んだり考えたり、必要に応じて管理職に伝えたりしている					
	・研修を通じて学んだ知見を園内で共有できている					
・必要に応じて園長や同僚等にきちんと報告、連絡、相談をしている						

シート2

〈基礎ステージ〉5年未満の保育者

資質・指導力	具体的な行動例	評価			評価理由等
		月 日	月 日	月 日	
危機管理に関する自己診断	<p>⑫子どもが安心して過ごすことができる施設や遊具等の安全な環境を整える力 (安全管理)</p> <p>危機管理を理解し、マニュアルに沿った環境を整える</p>				
	・園が作成した様々なマニュアル・ガイドラインを理解している				
	・保育前に保育室や園庭及び用具の安全を、他の保育者とともに確認している				
	・自然災害発生時の自己の役割を意識し、訓練時に確実に実践している				
	・不審者対策や交通安全対策について、自己の役割を意識し、訓練時に確実に実践している				
	・アレルギーや与薬等、一人一人の状況を把握し、確認しつつ対応するとともに、保健計画（マニュアル・ガイドライン）に沿った環境構成をしている				
	・感染症予防対策等を考慮し、清潔、子どもの動線に配慮した環境構成をしている				
	・子どもの心身の状態、体調、けが等子どもの変化を読み取り、保護者への連絡や上司への報告等対応ができています				
⑬家庭や地域と連携し、子どもが危険から身を守り、安全に行動できるように指導する力 (安全教育)	<p>日頃から遊びや生活の中に安全や命を守るための要素を意識して取り入れ、指導を行う</p>				
	・園内外での安全や命を守るためのきまりについて理解し、子どもの発達に応じて、子どもに説明ができています				
	・災害や事故等の際に瞬時に行動できるような取組を、日頃から遊びの中に取り入れる等の工夫をしている				
	・お便りや保護者会等を通じて防災・防犯に関する情報を提供している				
保育者としての姿勢	<p>⑭保育者として自分の課題を発見し、自己研鑽していく力 (自己研鑽)</p> <p>進んで研修に参加し、自らの課題をもち、研鑽に努める</p>				
	・日々の保育を楽しむ工夫をしている				
	・同僚や後輩とともに、自分の保育を高める努力をしている				
	・進んで研修に参加し、学びを分かりやすく職員間で伝えている				
	・子どものモノや人との関わりを深めるための遊具や用具を工夫して活動を豊かにする				
	・子どもの興味・関心や発達に応じた遊具や用具を自分なりに工夫して準備している				
	・子どもの発達に応じた新しいものを取り入れる努力を行っている				
	・音楽や物作り等の技術が高まるように、同僚と協力し合って研鑽を積んでいる				
⑮乳幼児期の発達や学びを踏まえた教材の研究をする力 (教材研究)					